

“京（今日）”から始めよう 暮らしを楽しく豊かにする 水の使い方



「“京（今日）”から始めよう 暮らしを楽しく豊かにする水の使い方」

- 開催日時：2019年11月20日（水）10:00～12:00
- 開催場所：京都御池創生館 地下1階
- 参加者：18名
 - 一般参加（まちづくりに関心のある市民など）：10名
 - 京都市職員（市民協働ファシリテーター研修受講生）：8名



開催背景

- 老朽化により更新が必要な管路や施設がいっぱいある…。
- しかし、今後の人口減少により、水道を使う人が減っていく。生活習慣が変化（ミネラルウォーターの購入、入浴がシャワーのみ等）したり、節水型社会も定着（節水意識の高まりや節水機器（家電など）の普及等）して、水道を使われる量も減ってきている…。
- **改修経費等の捻出にも繋がる一定の水需要を創出したい！**

本ワークショップにおける問いとゴール

- **問い：どうすれば“水”を使って、京都を楽しく、豊かにできるだろうか？**
- **ゴール：**
 - ① **一定の需要創出に繋がる「“京都の水”のもっと素敵な使い方や広め方」のアイデアを数件立案**
 - ② **具体的な行動に繋がる参加者同士の関係構築
（参加者同士のプロジェクトのスタートに繋がれば◎）**
 - ③ **参加いただいた皆さんの“京都の水”に対する新たな気づき**

1. 利き水

- 下記のとおりサーバーに水を入れて、どの水が美味しいかを選んでもらう。
A:国産ミネラルウォーター, B:外国産ミネラルウォーター, C:水道水
- 【結果】A:7名, B:5名, C:2名, 未実施:4名

2. 問いの共有

- テーマ所管課から問いの共有。
- ファシリテーターからワークショップの問いとゴール、進め方、ルールの説明。

3. テーブルごとの対話 (ワールドカフェ)

- 「水のこんな使い方, 知ってる! やってる!」というテーマで、4人~5人で対話。その後、全体で共有。

4. チームづくり (マグネットテーブル)

- 「どうすれば“水”を使って, 京都を楽しく, 豊かにできるだろうか?」というテーマについて、各自が紙に自分の考えを記述。その紙を参加者同士で見せ合い、一緒に検討するチームを形成。

5. アイデア出し (ブレインストーミング&ドット投票)

- チームが集まったキーワードを元に具体的な水の使い方のアイデアを出す。
- 「めっちゃ楽しい」「いっぱい水を使う」の2軸にアイデアを整理。
- 気に入ったアイデアに一人3個まで投票。

6. アウトプット作成 (クックプロトタイピング)

- アイデアを実現し、体感した人の気分になって絵日記を作成する。

7. 発表

- 各チームのアウトプットの発表



テーブルごとの対話



チームづくり



チームでの対話

水を使って，京都を楽しく，豊かにするためのアイデア①

1. チームづくり（テーブルA）

「京都の水をもっと知ってもらおう」「京都の水をもっとたくさんの方に飲んでもらおう」といったアイデアを持つ方々が集まった。

2. アイデア出し

<出てきた主なアイデア>

※下線が共感を多く得たアイデア

- ・マンションの蛇口や給水スポットに「京の水は美味（おい）シール」の配布
- ・給水スポットの更なる展開（寺社仏閣，観光・宿泊施設，大学，コンビニ等）
- ・お洒落なマイボトルの企画販売，三ツ星レストランでの水道水の利用PR
- ・企業・団体との協働
- ・疏水物語のブランド化・新たな商品展開（2Lボトル，重ねやすい缶，炭酸入り等）

3. アウトプット作成

<アイデアを伝えるスローガン>

川中君の一日

<水の使い方の概要>

- ①「おいシール」で水道水の美味しさと安全性をたくさんの方に知ってもらおう。
- ②「給水スポット」と「京のマイボトル」でたくさんの方に水道水を飲んでもらおう。
- ③水道水，特に「疏水物語」をブランド化し，たくさんの方に飲んでもらおう。

<社会課題解決への繋がり>

- ・マンションの蛇口・給水スポット×「おいシール」
⇒住民や観光客（特に外国人）がどこでも安心して水道水を飲める環境を整備。
- ・ペットボトルの水の購入に代えて「京のマイボトル」で安価な水道水を給水
⇒水道水の使用促進とともに，環境にやさしいライフスタイルを実現。
- ・水道水と「疏水物語」のブランド化
⇒水道水の使用量増，収入増 ⇒ 水道管等の整備が可能に。



水を使って，京都を楽しく，豊かにするためのアイデア②

1. チームづくり（テーブルB）

「水フェス」「ウォーターパーク」など水を使ったイベントをテーマにした人が集まった

2. アイデア出し

＜出てきた主なアイデア＞ ※下線が共感を多く得たアイデア

- ・堀川をプールに！！
- ・家屋の屋根やビルの屋上から水を流す。
- ・ウォータープロジェクションマッピング
- ・元小学校の空きプールを露天風呂に使う
- ・自転車の洗車を教える
- ・京都市公式浄水器を作る
- ・利き風呂，温泉の元を作る
- ・消防と協力して消化体験

3. アウトプット作成

＜アイデアを伝えるスローガン＞

堀川通で遊んで遊んで遊び倒す！！！！

＜水の使い方の概要＞

- ①堀川にプールが出現！！！！
- ②ウォータープロジェクションマッピング
⇒水を使うと，凹凸のあるところでもプロジェクションマッピングが実現可能！
- ③バー（水が飲み放題，京都の水を使った日本酒も飲み放題）

＜社会課題解決への繋がり＞

- ・プールやプロジェクションマッピングで，まちが涼しく
- ・迫力のあるプロジェクションマッピングは話題性抜群



水を使って，京都を楽しく，豊かにするためのアイデア③

1. チームづくり（テーブルC）

「打ち水」や「保水性塗装の拡大」といった具体的なアイデアを持つ方々と「効果の視覚化（見える化）」を実現したいと考える方々が集まった

2. アイデア出し

<出てきた主なアイデア>

※下線が共感を多く得たアイデア

- ・建物を洗う
- ・子どもたちが打ち水を行う
- ・保水性塗装を拡大し，マイカーの使用を抑制する
- ・他局とコラボして「打ち水大作戦（仮）」を実施する
- ・打ち水の効果を視覚化する
- ・建物全体をミストで包んで冷やす

3. アウトプット作成

<アイデアを伝えるスローガン>

京都打ち水大作戦

<水の使い方の概要>

- ①打ち水大作戦（仮）や登校時の打ち水等で，子どもたちが打ち水効果を実感する
- ②教育委員会，環境政策局，地元企業とコラボし，打ち水効果を視覚化する
- ③屋根散水・ミストカーテン等の建物冷却による，電気⇒水へのエネルギーシフト

<社会課題解決への繋がり>

- ・地面の温度低下，建物の冷却⇒クーラー等の使用減⇒温暖化対策
- ・水の使用量増⇒収入増
- ・市民が「じぶんごと」・「みんなごと」として率先して取り組む
- ・局の垣根，地域の枠を越えた新たなつながり



水を使って、京都を楽しく、豊かにするためのアイデア④

1. チームづくり (テーブルD)

「京都を洗う」「京都中に水族館」と言った、京都市全域で水を使うアイデアを持つ方々が集まった

2. アイデア出し

<出てきた主なアイデア>

※下線が共感を多く得たアイデア

- ・建物を洗う
- ・祇園祭の日に道路を洗う
- ・「京都洗淨DAY」を設ける
- ・洗った道路にディズニーやジブリの絵を描く
- ・美大生に絵を書いてもらう
- ・水族館+魚屋=その場で魚が食べられる
- ・京都市中で大河ドラマ

3. アウトプット作成

<アイデアを伝えるスローガン>

京都を洗うDAY

<水の使い方の概要>

- ①祇園祭宵山及び山鉦巡行（前祭，後祭）の日を「京都を洗うDAY」と定める
- ②宵山の日、各家庭において、家の前の道路を一斉に洗う
- ③山鉦巡行ルートで、美大生が清掃をしながら、道路に水で絵を描く

<社会課題解決への繋がり>

- ・道路を清掃することで京都のまちが綺麗になる
- ・地面の温度低下⇒クーラー等の使用減⇒温暖化対策
- ・水の使用量増⇒収入増
- ・市民のみならず、観光客にもアピールできる
- ・清掃やアートに参加してもらい、新たな人のつながり



アウトプット詳細

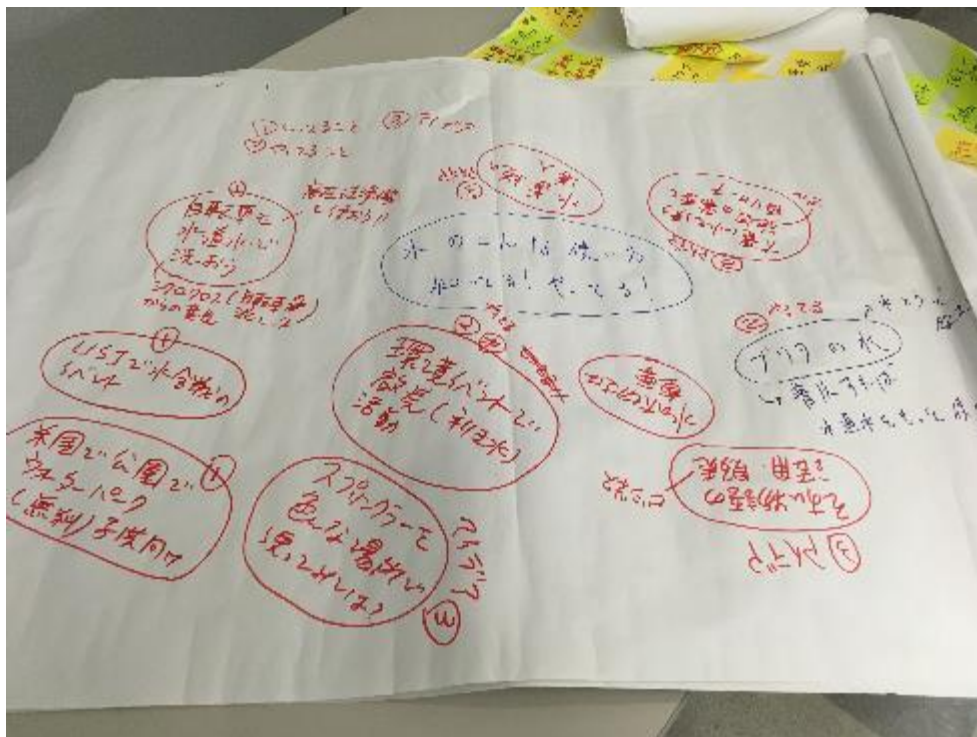
- 1 テーブルごとの対話（ワールドカフェ）からの収穫
- 2 各人が取り組みたいアイデア（マグネットテーブル）からの収穫
- 3 テーマごとにやってみたいアイデア（ブレインストーミング）
⇒ 水を使った活用アイデア絵日記まとめ

水のこんな使い方知ってる！やってる！①

・ 出てきたアイデア

<知ってること>

- ・ 自転車を水道水で洗おう！
↑オフロードを走る自転車競技「シクロクロス」を終えると自転車は泥だらけなので、洗わないといけない。
⇒ 自転車を洗う新習慣ができれば、水の需要が伸びる！
- ・ USJで水合戦イベント
- ・ 米国の公園には無料で使える子供向け水遊び広場「ウォーターパーク」がある。



<やってること>

- ・ ブリタ（浄水器）を使って浄水
- ・ 環境イベントで啓発（効き水など）活動

<アイデア>

- ・ 1家に一台高圧水洗浄機
- ・ 疏水物語のさらなる活用，販売
- ・ 大量に水を使う施設の需要リサーチ
- ・ スプリンクラーをいろんな場所で使ってみれば
- ・ 水道税の導入
↑本当に排水管の管理などが利用料金で補えなくなってくるのであれば，水道量を増やすのではなく，市民に説明し理解を得るべきでは，という意見。



・ 共感を多く得たアイデア

- ・ 新しく一から需要を作るのではなく，既存の需要を充実させる
- ・ 水道税もしつかりと説明すれば市民の理解を得られるのでは

水のこんな使い方知ってる！やってる！②

<水を飲む機会を増やす>

(不安)

- ・高架水槽のため美味しさ、衛生面に疑問がある
(夏場特に塩素が気になる)
高架水槽でなく直結(加圧ポンプ式)もある
ブリタ(浄水器)を使って飲んでいる

(京都市の水道水でいいじゃん！)

- ・マイボトルを使っている
100均で良いのが売っている
日によっては2本持ちしている



給水ポイントがあると良い

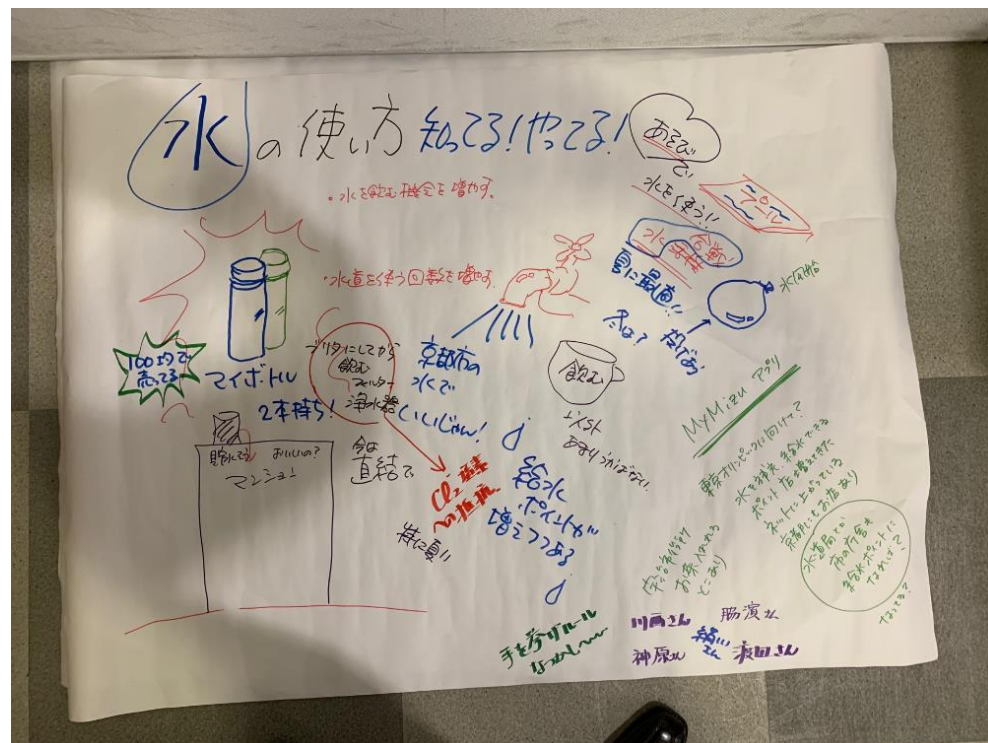
パタゴニアには給水スポットがある
(ミネラルウォーター？水道水？浄水？)

My MIZUアプリ(ios版)

東京オリンピックに向けて(?)

京都のお店もある(ポイントが増えつつある
水道局や市の庁舎も給水ポイントになれば
宇治市役所ではお茶を入れられる所がある
(持ち帰りは不可)

- ・飲む以外あまり浮かばない

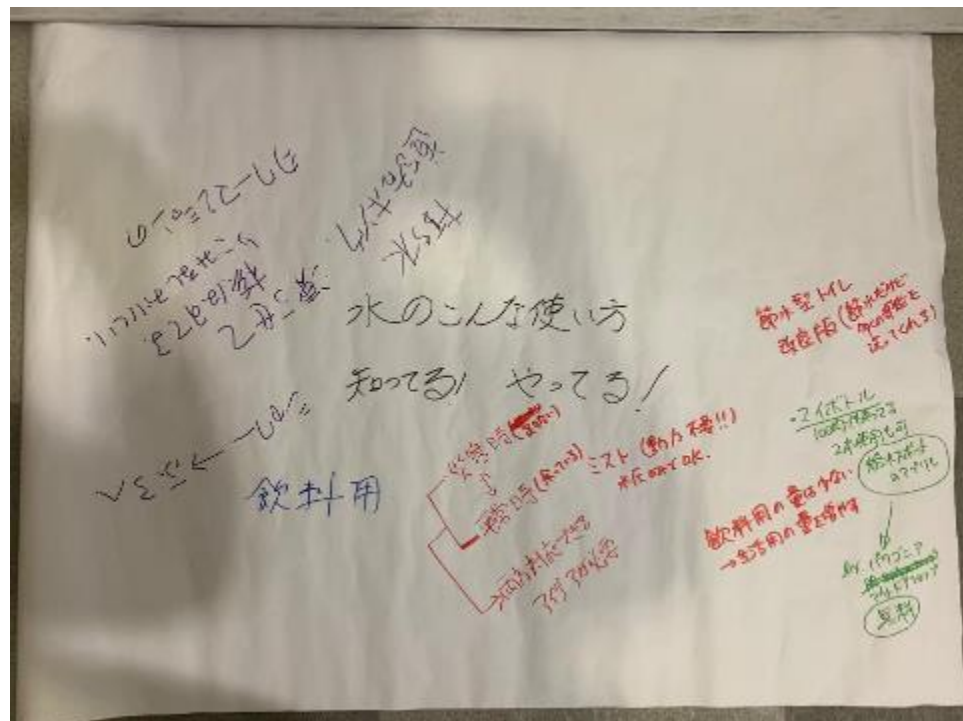


アプリを使って簡単に浄水器を通した、水道水の給水ポイントにアクセスできるといいなあ

水のこんな使い方知ってる！ やってる！ ③

<知ってること。 やってること。 >

- 暑さ対策で見かけるミストシャワーは水圧のみで使え、動力が不要。どこでも設置しやすい。
- 保水性を持った道路がある。
- 給水スポットのアプリがあり、アウトドア用品店のパタゴニアでは無料で給水できる。
- タワーマンションなどは受水槽で多くの水を溜め込んでいる。
- マイボトルを使って水を飲む。ボトルは安いものなら100円均一のお店でも売っているので2本買うこともできる。
- 氷は不純物が中心に集まり、表面の部分が一番きれいな水で美味しい。グラスなどで氷を使用する時は全部溶ける前に入れ替えた方がよい。



<アイデア>

- 飲料用水は量が少ないので量が多いお風呂などの生活用水を増やす。シャワーよりお風呂へ入ってもらう。
- 保水性道路に打ち水をし、ヒートアイランド対策をする。
- 災害時の水不足を平常時の余った水でうまく活用できないだろうか。
- 節水型トイレでも多くの部位を洗ってくれるなど多機能化させることで水量を多くできないか。



• **共感を多く得たアイデア**

多くの水を使用するだけでなく、社会の課題解決につながるようなアイデアが多くの共感を得ていました。

(例 災害時の水活用, 打ち水でヒートアイランド対策)

水のこんな使い方知ってる！ やってる！ ④

<遊び系>

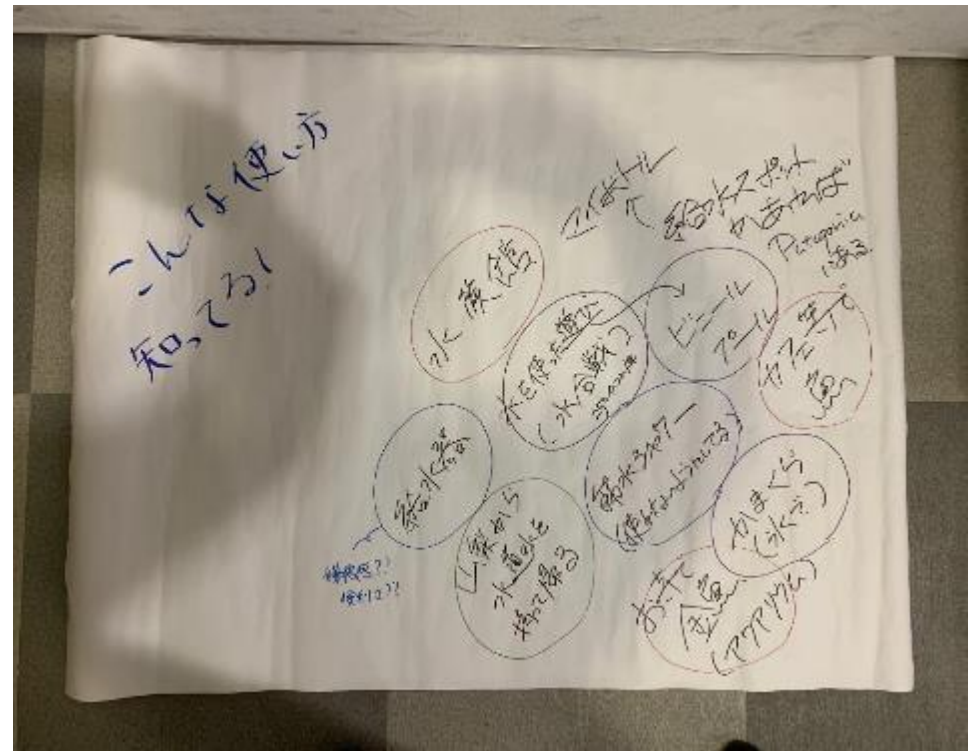
- ・水を使ったイベント“水合戦”を開催した。
参加人数：約250人
- ・ビニールプール
- ・かまくら（氷の部屋）

<飲む系>

- ・マイボトルをもって水道水を飲む
⇒ 水道水がおいしいとわかっているからできる（山梨からわざわざ水を取り寄せている人も）。マンションと住宅で構造がちがい、味が変わる。マンションはイメージが悪い。嫌悪感を拭うために、広報・周知が必要。フランスでは専用の魔法瓶が販売されている。
- ・給水スポットの設置
⇒ 地図アプリの活用。パタゴニアがやってる？

<観賞系>

- ・水族館
- ・お寺で金魚展示（アクアリウム）
- ・カフェでお魚観賞



まず、水道水のおいしさ、よさを知ってもらうことが大切！！

各人が取り組みたいアイデア（マグネットテーブル）からの収穫

テーマ：どうすれば“水”を使って、京都を楽しく、豊かにできるだろうか？

水道水×販売手法
水道水×外国人留学生・観光客・学生

「打ち水文化」プラス「保水性景観舗装」を広げる

パタゴニアで京都市が連携

マイボトル

観光客に疏水物語をプレゼント

京都中に水族館

トリックo r トリートみたいに子ども達が家々をまわって水てっぽうで“打ち水”する。
（植木に水をあげたり）もしくは梅小路公園でサバイバル

水を使った「遊び」

水フェス

京都を洗う

公園に水遊び
浅プール
シャワー

水のコンテスト
全国一を決める。

子ども達が集うウォーターパーク

水産業，魚屋さんを増やす。
魚のおいしい京都をアピール

京都の水道水を知ってもらおう！～飲料水の需要拡大～

出てきたアイデア

<給水スポットの更なる展開>

- ・ 寺社仏閣，観光施設，宿泊施設，文化施設
- ・ 鉄道の駅，バス停
- ・ 学校，大学
- ・ コンビニ，郵便ポスト等

<素敵な水の使い方の提案>

- ・ お洒落なマイボトルの企画・販売
⇒給水スポットでの給水につなげる。
- ・ 三ツ星レストランでも水道水の使用をPR

<企業・団体等との協働>

- ・ 無印良品，京都信用金庫，調理師専門学校等
- ・ ヒューマンフォーラム，環境市民等

<京都の水道水の美味しさ・安全性のPR>

- ・ 「京の水は美味（おい）シール」
給水スポットや企業，学校
不動産会社の管理物件の蛇口等
- ・ 「疏水物語」の普及促進
参加者から，「疏水物語はどこで買えるのか？」という質問。
「疏水物語」はまだまだ一般の方の手に届きにくい状態なのでは？
無償配布：成人式，小学校の入学式等
販路の拡大：コンビニ，駅ナカ自動販売機等
- ・ 「疏水物語」の新たな商品展開
2Lボトル，重ねやすい缶，炭酸入り，あっためる等



共感を多く得たアイデア（図赤丸囲み部分）

- ・ 「おいシール」で水道水の美味しさと安全性をたくさんの人に知ってもらおう。
- ・ 「給水スポット」と「マイボトル」でたくさんの人に水道水を飲んでもらおう。
- ・ 水道水と「疏水物語」をたくさんの人に知ってもらおう。ブランド化しよう。



「川中君の一日」～水道水が身近にある生活～

• **アイデアを伝えるスローガン**

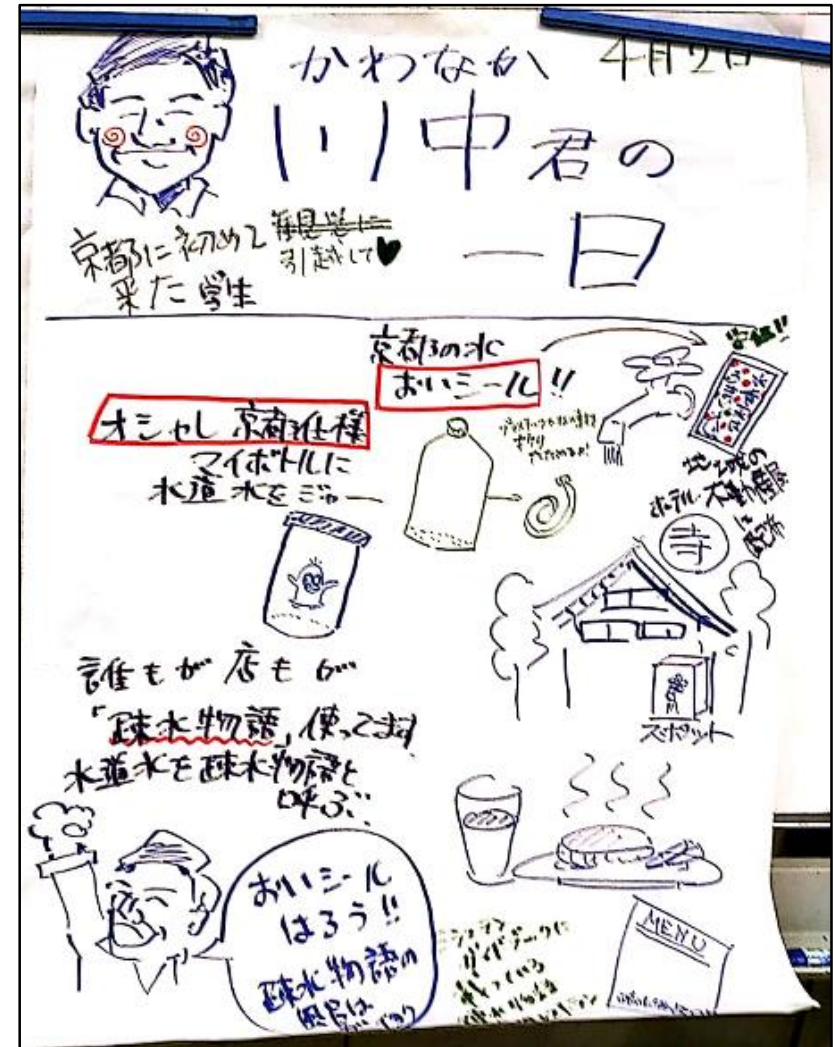
- 「川中君の一日」

• **アイデア概要**

- 「京の水は美味（おい）シール」
ワンルームマンションや企業、学校、給水スポット（後述）等、まちのあらゆる蛇口に「おいシール」を貼り、区内外の方に京都の水が安全で美味しいことをPR。
- 給水スポットの更なる展開
寺社仏閣、観光施設、宿泊施設、文化施設、鉄道の駅、バス停、コンビニ等、給水スポットを多くの方が訪れるあらゆる場所に拡大。いつでもどこでも誰でも安心して水道水を飲めるように。
- 「京のマイボトル」の企画販売
水道水をお洒落なマイボトルに給水し、持ち歩くことで利用促進。
- 「疏水物語」のブランド化
三ツ星レストランで「疏水物語」をメニューに。
料理も「疏水物語」が使われていることをPR。

• **アイデアの実現による課題解決の効果・社会課題解決への繋がり**

- 「おいシール」と給水スポットの設置を併せて行うことで、住民や観光客（特に外国人）が安心して水道水を飲める環境を整備
- 「疏水物語」及び「京のマイボトル」の販売や、水道水の使用量増による収入増により、水道管等の整備が可能に。
⇒ 以上によりSDGsの目標6「水・衛生」（すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。）の達成に貢献。
- ペットボトルの水の購入に代えてマイボトルで安価な水道水を給水する生活の提案により、環境にやさしいライフスタイルを実現
⇒ SDGsの目標11「持続可能な都市」目標12「持続可能な消費と生産」目標13「気候変動」の達成に貢献。



堀川通りで水を使って遊んで遊んで遊び倒す！！！！

出てきたアイデア

<大規模イベント>

- ・堀川をプールに！！
- ・家屋の屋根やビルの屋上から水を流す。
- ・ウォータープロジェクションマッピング
- ・地下洞窟にプールをつくる
- ・元小学校の空きプールを露天風呂に使う
⇒空きプールの有効利用につながる
- ・滑り台から水を流す
- ・水かけイベント（ユニバでやってる）
- ・夏限定で公園でウォーターパークを作る
（アメリカにある）

<まあまあ大規模イベント>

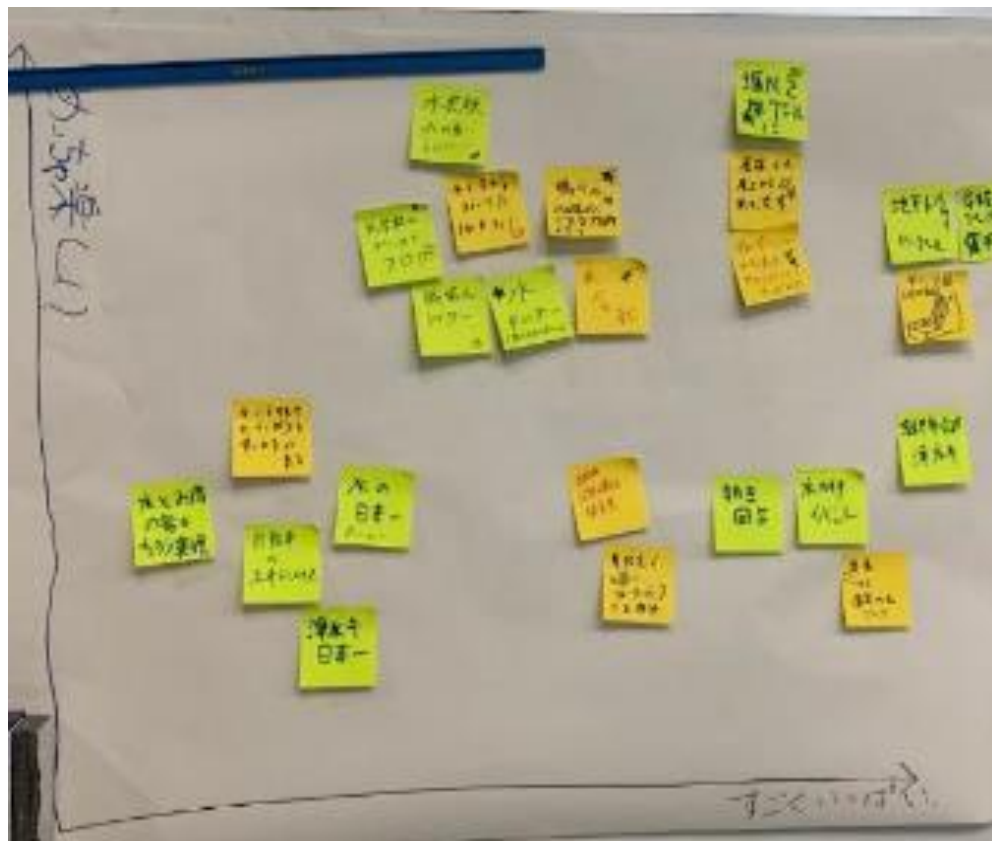
- ・利き風呂
- ・水の日本一を競うイベント
- ・浄水器の日本一を競うイベント
- ・水風船や水鉄砲を貸し出すor売る
- ・水とお湯の音は違うらしい
⇒その違いを実験して子どもに来てもらう

<新製品をつくろう>

- ・京都市公式浄水器を作る
- ・温泉の元を作る

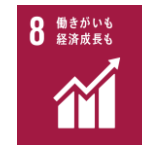
<他所属・他企業との協働>

- ・消防と協力して消化体験
⇒子どもが来る
 - ・自転車の洗車を教える
- ⇒自動車の洗車の方がいっぱい使う



堀川通りで遊んで遊んで遊び倒す！！！！

- **アイデアを伝えるスローガン**
 - 堀川通で遊んで遊んで遊び倒す！！！！
- **アイデア概要**
 - 堀川にプールが出現！！！！
 - ウォータープロジェクションマッピング
春は桜，秋は紅葉，京都の四季折々の景色が大迫力で楽しめる。夏はホラー映画も・・・
(ポイント)
水を使うと，凹凸のあるところでも
プロジェクションマッピングが実現可能！
 - ナイトバー
 - ⇒水が飲み放題
 - ⇒京都の水を使った日本酒も飲み放題
- **アイデア実現による課題解決の効果・社会課題解決への繋がり**
 - プールやプロジェクションマッピングが堀川通にあることで，まちが涼しくなる！
 - 迫力のあるプロジェクションマッピングは話題性抜群，ナイトバーと併せて，夜の観光消費につながる！



出てきたアイデア

〈打ち水〉

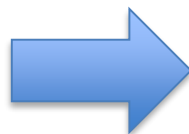
- ・子どもにやってもらう ⇒ 継続性
- ・近所の人同士で ⇒ ふれあいの場になる
- ・効果を視覚化する ⇒ ゲーム感覚で楽しめる
- ・打ち水イベントの実施
- ・朝の日課にすることで健康的な生活に

〈保水性塗装の拡大〉

- ・祇園等の繁華街や嵐山等の観光地で採用する
⇒ 塗装を傷めないように流入車両抑制,
マイカー利用抑制につながる
- ・路面温度を下げることで熱中症の防止に

〈建物を冷やす〉

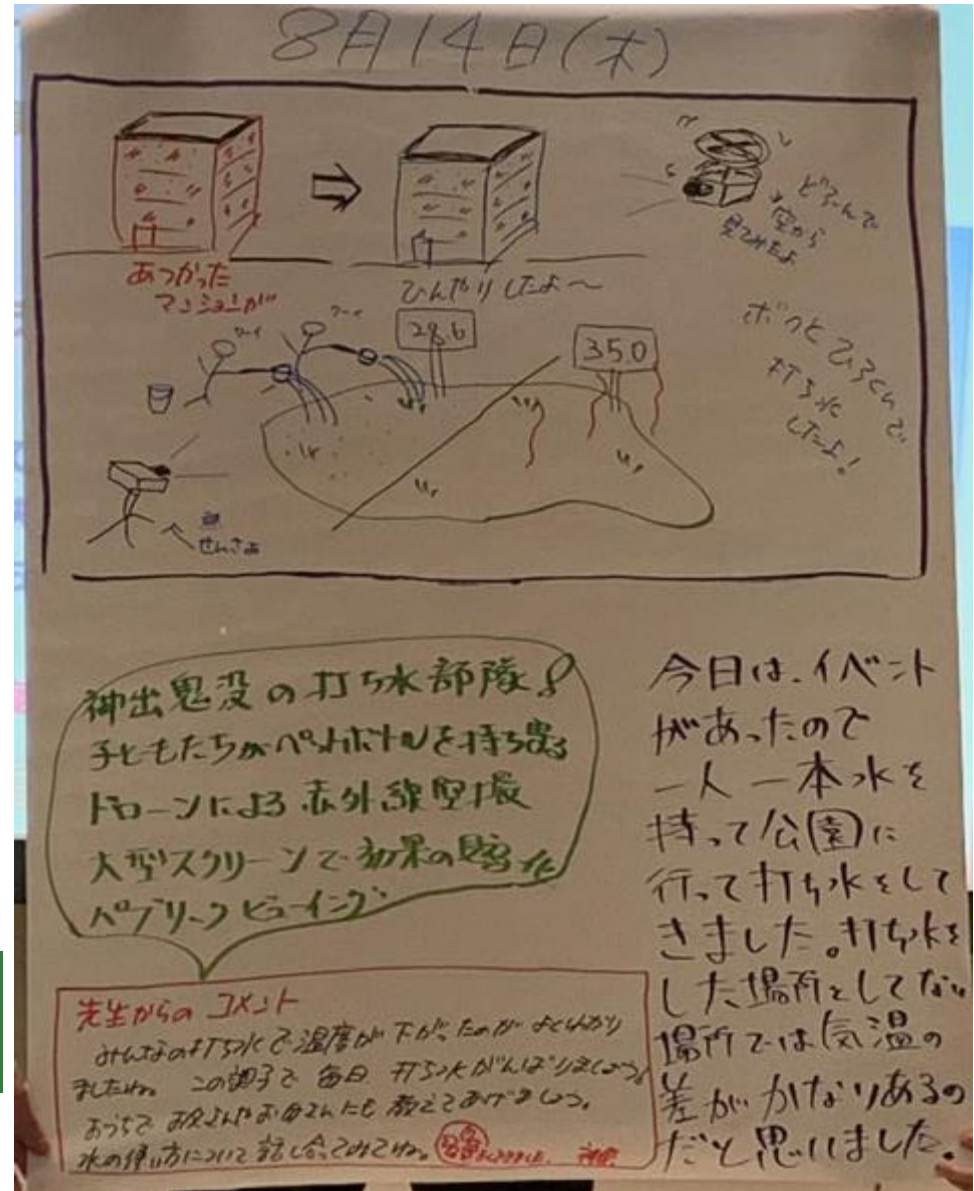
- ・建物をミストで包む
⇒ 室内温度の低下, エアコン使用の抑制,
地球温暖化防止に貢献
- ・建物をパイプ（配管）で冷やす
- ・屋上緑化のように, 屋上を水で満たす



共感を多く得たアイデア

- ・打ち水合戦
- ・登校時に子どもたちが打ち水を行う
- ・打ち水の効果を視覚化する
- ・建物全体をミストで包む

- **アイデアを伝えるスローガン**
 - 京都打ち水大作戦
- **アイデア概要**
 - 子どもたちが打ち水効果を体験する
 - 町を上から、下から冷やすことで熱中症予防・地球温暖化の防止につながる
- **アイデア実現による課題解決の効果・社会課題解決への繋がり**
 - お風呂の残り湯を打ち水に使うことで、水資源の有効活用につながる
 - 屋根散水による建物冷却により、電力→水への自然エネルギー資源使用量増、電力消費減。
 - 教育委員会事務局や環境政策局とのコラボ
 - 地元企業とコラボし、打ち水効果を視覚化
⇒ 打ち水の取組が子どもから地域へ広がり、市民が「じぶんごと」・「みんなごと」として率先して取り組む。
 - SDGSの目標達成に貢献する



• 出てきたアイデア

＜京都を洗う＞

- 建物を洗う
- 道路内に洗浄水を通す
- 祇園祭の日に道路を洗う
- 「京都洗浄DAY」を設ける
- 水に反応して良い香りが出るような仕組み
- 洗浄メーカーをスポンサーに

＜建物や道路でアート＞

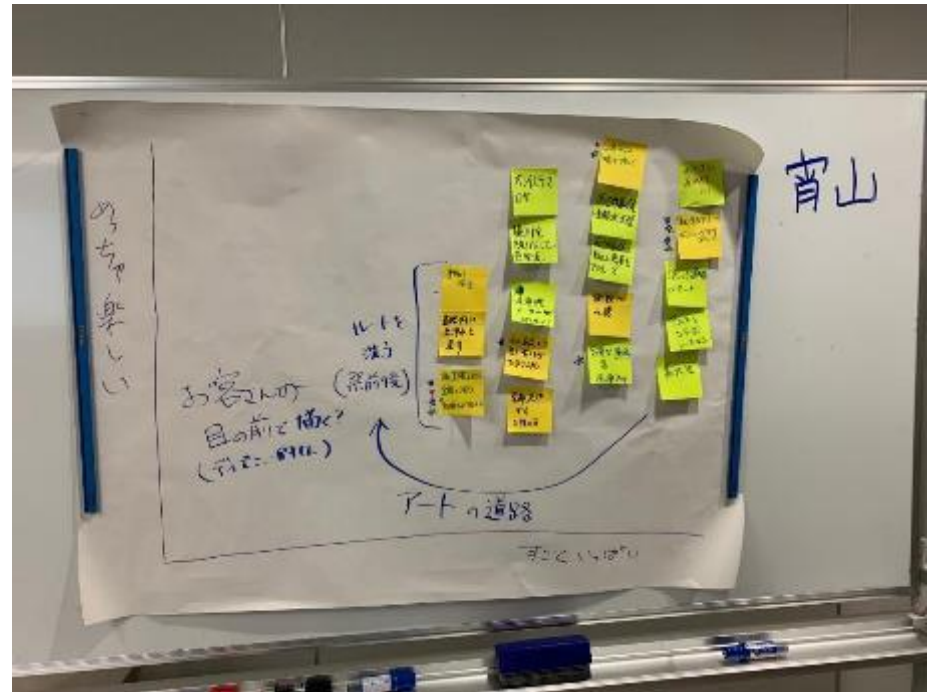
- 水で洗うと浮かび上がるアート
- 洗った道路にディズニーやジブリの絵を描く
- 美大生に絵を書いてもらう
- アニメとコラボレーション

＜水族館等＞

- 魚大使を任命
- 水族館+魚屋=その場で魚が食べられる
- 施設に水槽を設置
- 堀川を綺麗にして魚を放流

＜その他＞

- 京都市中で大河ドラマ
- 二条城の堀で泳ぐ
- 水合戦



• 共感を多く得たアイデア

- 祇園祭の日に道路を洗う
- 洗った道路にディズニーやジブリの絵を描く

• アイデアを伝えるスローガン

- 京都を洗うDAY

• 水の使い方の概要

- 祇園祭宵山及び山鉾巡行（前祭，後祭）の日を「京都を洗うDAY」と定める
- 祇園祭宵山の日、各家庭において、家の前の道路を一斉に洗う
- 山鉾巡行ルートで、美大生が清掃をしながら、道路に水で絵を描く
 - ※ディズニーランドのカストーディアルをイメージ

• 社会課題解決への繋がり

- 道路を清掃することで京都のまちが綺麗になる
- 水を撒くことで地面の温度を下げ、クーラー等の使用が減り、温暖化対策につながる
- 水の使用量が増えることで、収入が増え、水道管・下水道管の整備が可能になる。

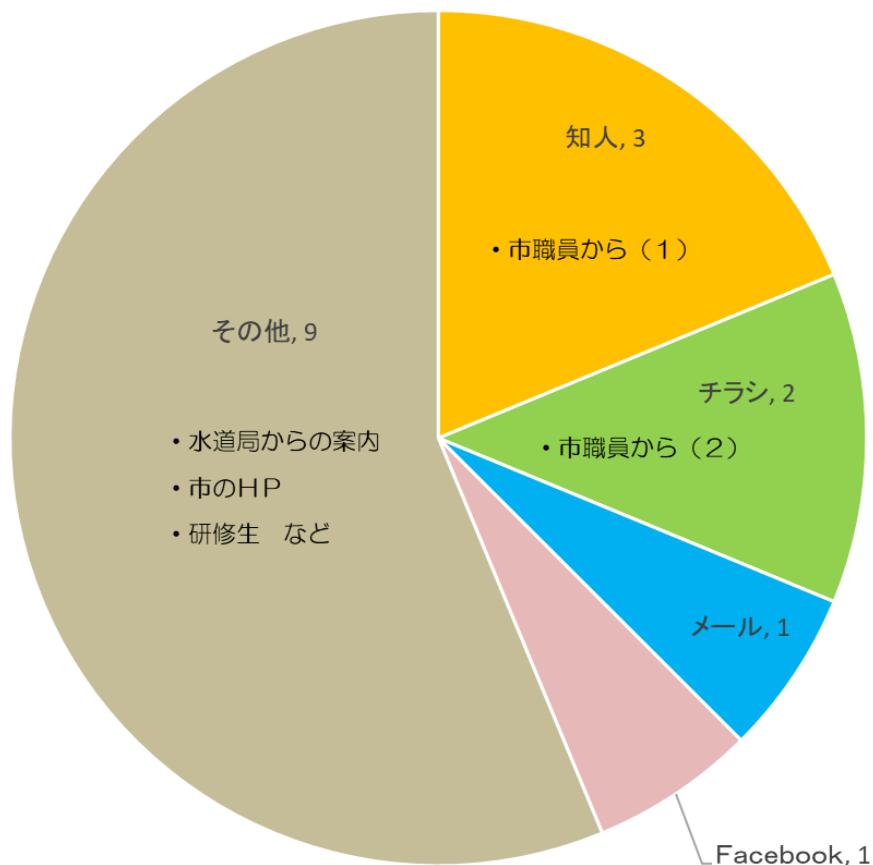
• 京都市内への広がり

- 市民のみならず、観光客にもアピールできる
- 清掃やアートに参加してもらうことで、更なる広がりが期待できる



アンケート結果

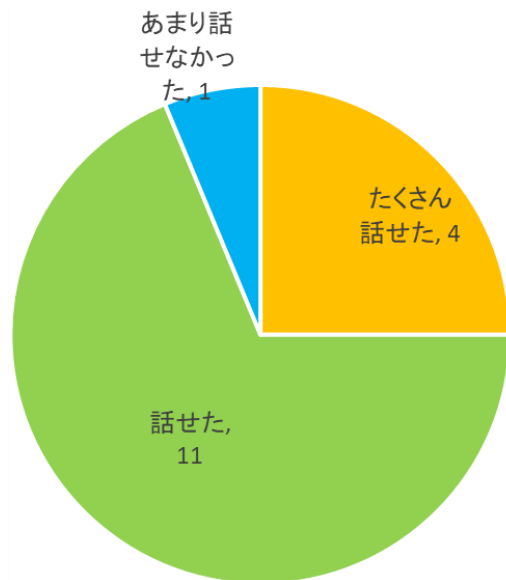
問1. 今回のワークショップアンケートをどこで知りましたか。 (16名回答)



問2. 今回のワークショップに参加しようと思ったきっかけは何ですか？ (9名回答)

- ・ぶっちゃけセールスにきた。
- ・お声がけいただいて、自分が住む京都がより楽しくなると良いと思ったから。
- ・京都の水道事業のことを多くの市民に知って関心を持ってもらい、よりよいアイデアを共有し合いたい。
- ・市民と市職員が参加する市民対話ワークショップだったから。
- ・面白そうであり、京都の水について語り合えるから。
- ・京都市の課題に少しでもアイデアを出せたらと思い、参加した。
- ・日頃から水を利用する中で、水と市民、水と行政の関わり合いについて学びたいという思いがあったため。
- ・勧められたから+水を使うアイデアって何があるのか興味があったため。
- ・紹介してもらったから。

問3. 自分のアイデアや意見を話すことができましたか？（16名回答）



（たくさん話せた）

- ・グループの方が皆良い方でした。
- ・ファシリテーターの方が要所要所でフォローしてくださった。
- ・京都を洗う話ができる。

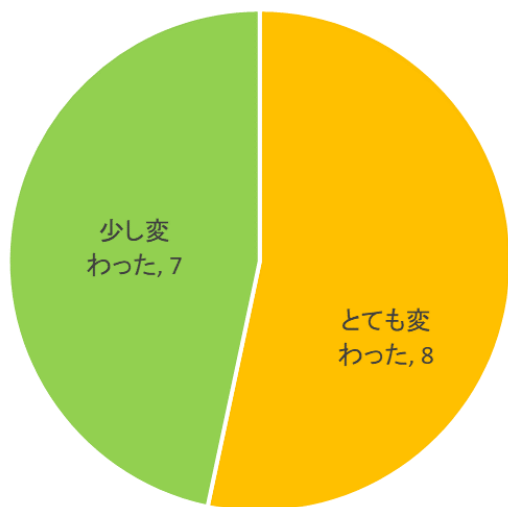
（話せた）

- ・参加者一人ひとりが熱い想いを持ち、きちんと意見を聞け、有意義なワークショップだった。
- ・もう少し時間が欲しかった。（2）
- ・ふせんにアイデアを書く作業があまりできなかったが、その後の絵日記を作成する際には、意見を組み合わせることで1つの案を作り出せてよかったです。
- ・たくさん話がきけました。

（あまり話せなかった）

- ・一般参加の方にうまく誘導できたので話さずに済みました（研修生回答）

問4. 参加する前に比べて、水の使い方に対する考え方は変わりましたか？（15名回答）



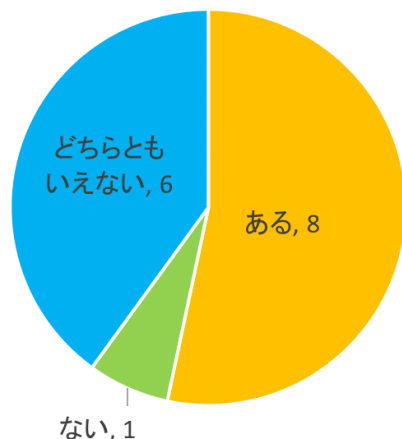
（とても変わった）

- ・意識するようになりました。
- ・楽しく全部実現したいアイデアばかりで、京都市民力を頼もしく思った。
- ・使い方がお金と同じというのが納得した。
- ・節水が何よりも大切という考えから、無駄な水使用でない使用方法である打ち水のようなことは温暖化防止や水道水の利用促進に繋がるという考えに変わった。

（少し変わった）

- ・水道水の良さを深く知ることができた。
- ・無駄に使うのではなく、生活を豊かにするための水利用をしていきたい。
- ・色んな使い方があることがわかった。
- ・もっと使いたいと思った。
- ・マイボトルに水道水を入れて持ち歩こうと思った。

問5. 今日から実践してみたい水の使い方はありますか？ (15名回答)



(ある)

- ・マイボトルの活用 (2)
- ・打ち水

(どちらともいえない)

- ・様々な面白いアイデアが聞けてよかったが、すぐ実践という観点だけで話していたわけではないので。
- ・考えます。
- ・あるけど...

問6. 今回のワークショップに参加された感想をお聞かせください (ファシリテーターへのご意見など) (16名回答)

(テーマについて)

- ・水について話してみると、最初思っていたより色々なアイデアが出たりして楽しかった。
- ・水という必要不可欠なものについて考える機会になった。
- ・このままではどうなっていくかと想像することで、自分ごとになったと思う。

(ワークショップについて)

- ・意識が高く、他人の意見を尊重できる方々ばかりで有意義で充実したワークショップだった。是非、継続してほしい。
- ・他の参加者のアイデアにびっくり。なるほど...とても楽しかった。
- ・とても面白いアイデアがたくさん出たと思う。
- ・若い人からのアイデアは素晴らしい。
- ・単純に水について学びつつ、ファシリテーターの方と一体になって楽しめたのでよかった。

(ファシリテーションについて)

- ・皆さんが、親切・丁寧にお声がけくださって、場や人を大切にしようとする気持ちが伝わった。
- ・臨機応変に時間を配分して、時間通り進行していたと思う。
- ・上手に進行されており、話がしやすい感じであった。
- ・もう少しだけ話口調の方がいい。敬語ではなかなか対話に壁ができる。
- ・前半が押し気味でした。最後に一人ずつクロージングすればよかったと思います。
- ・少しあわただしさ感があったように思う。